

ミニレター
あぜみち通信

平成18年11月1日
71号

編集・発行：愛知県農業会議

◎ **9月26日「安倍内閣発足」**

安倍内閣が発足し9月29日には、衆参両院において安部首相が、所信表明演説をいたしました。

この演説の中で農林水産関係については次のとおりとなっております、ここに全文を掲載します。

地方を支える農林水産業は、新世紀にふさわしい戦略産業としての可能性を秘めています。日本の農林水産物や食品は国内向けとの固定的な観念を打破するため、「おいしく、安全な日本産品」の輸出を平成25年までに一兆円規模とすることをめざします。

「人生二毛作」の実現に向け、就業を促進する仕組みを作ります。

NPOなど「公」の担い手を支援し、官と民との新たなパートナーシップを確立します。

このように述べ、日本の農業を受け身の政策から攻めの政策に転換することを明確にしています。

また、団塊の世代対策として「人生二毛作」と銘打って、農業への新規参入を促進し、こうした人達への対応手段として「公」の担い手を支援していこうとしています。

この「公」の中に集落営農組織が入るかどうかは今のところはっきりしていません。なお、官邸機能強化の一環として「官邸特命室」が設置され、公募スタッフ5人が職務にあたることとしており、この内の一人が農産品輸出を担当することとなりました。以上のように所信表明では新しい政策を打ち出していますので、今後の執務の参考として下さい。

◎ **農林水産大臣は熊本県阿蘇郡生まれの松岡利勝氏**

安倍総理の指示を受け、農産物の輸出に力を注ぐものと思われませんが、現在実施している重要な担い手対策等にも心血を注いでいただきたいと思います。

来年度予算編成においてどれだけ独自色を出すことができるのか、お手並み拝見ですが当面農業委員会系統組織の予算の確保に向けてより強力な実行運動が必要でしょう。11月29日には各支部長さんにご足労願ひ東京において、予算対策実行運動を実施する予定となっております。

◎常任会議（10月）の審議状況

10月17日開催された常任会議では、知事諮問案件として農地法第4条に基づく転用事案31件11,486平方メートル、第5条に基づく転用事案379件341,562平方メートルが審議され、いずれも原案どおり許可することを相当と認め、答申しました。

この常任会議においては、全国農業新聞の10月6日号と10月13日号を使って、安倍内閣の誕生と松岡農林水産大臣の今後の農政の柱等について解説しました。

◎米の作況と一等比率

9月15日現在の全国作況指数は97の「やや不良」となっています。台風10号13号が通過した九州では「著しい不良」となっています。愛知県は作況指数99となっており「平年並み」の評価を受けていますが、9月17日九州に上陸した台風13号の被害が確定するとさらに作況指数が下がる可能性があると考えられます。

今のところこの東海地域にはこれと言った大きな災害もなく、農作物の収穫に農家の笑顔がみられそうです。九州の各地と比べて私たちは、この自然の恵みに感謝せずには居られない心境です。

また、同日一等米比率も発表されました。全国平均7.1%となっており、昨年と比べると1割少ない状況となっています。

◎人と環境にやさしい農業推進県民大会

10月3日愛知県芸文センターにおいて開催されたこの大会は、県民挙げてのエコ農業の推進に資するため、農業者はもちろん消費者や流通業者外食産業も交えて1,500人の参加を得て開催されました。名古屋学院大学の秋元教授の基調報告に始まり、「人と環境に優しい農業推進コンクール」表彰が行われ、JAあいち中央のチンゲンサイ生産部会が知事賞の栄に輝きました。

この他にも一般公募した標語の部では尾張旭市の竹内美枝子さんの「応援しますみんなにやさしい 愛知の農業」が知事賞に選ばれました。

最後に記念講演「100人村からつなぐ自然・暮らし・いのち」と題して作家・翻訳家の池田香代子先生の講演があり大変有意義な大会となりました。

◎愛知県において全国農業委員会都市農政対策協議会現地研究会開かる

中部圏・首都圏・近畿圏の17都府県の農業会議事務局長等が出席して10月10日と11日の両日愛知県下において開催されました。

この研究会では、都市部に今もなお優良に耕作されており且つ都市住民の憩いの場とか食農教育に活かされているいわゆる「農のあるまちづくり」を推進するためにどのように国や地方公共団体に働きかけるのかを協議しました。

「新たな都市農業施策に関する提案」をとりまとめるための研究討議を活発に行いました。一応素案を作り上げましたので今後は都道府県農業会議会長会議等の組織討議を経て、来年の1月には国に提案をしていく予定です。

なお、11日は名古屋市天白区、名東区の都市農業の現場を5箇所現地研究をしました。名古屋市農業委員会事務局東部・緑農政課長の松岡さんには、雨の中現地案内とそれぞれの農地の特徴を解説いただきありがとうございました。

◎ **全国農業新聞の普及拡大に一層御協力をお願いします**

全国農業新聞の10月の普及部数は、3,503部となりました、前月比+26部でした。これで2ヵ月連続プラスに転じたこととなりました。各農業委員会の皆様のご協力と、農業会議として、あの手この手とやるべき事を一生懸命実施してきた結果と思います。

全ての農業委員さんと事務局職員のみなさんに心から御礼申し上げます。

なお、一層の普及拡大にご理解とご協力をお願いします。

情報事業（全国農業新聞・全国農業図書）は、農業会議と農業委員会、農業委員会と農業委員さん、農業委員さんと地域の農業者との深い関わりで保たれています。日頃の活動を活発にするようお願い申し上げます。

◎ **品目横断的経営安定対策秋まき小麦の受付順調**

東海農政局、県、農業会議、JAあいち中央会の共催にて、県下7ヵ所において行われている、説明会におおぜいの担い手が出席し、農政局の担当者による説明を受け、加入申請書を作成している。

10月24日にはJAあいち中央管内から約100人の担い手が出席し、この内92人が申請手続きを行いました。この日現在で秋まき小麦の作付け面積の60%をカバーしており、順調な出だしといえます。

◎ **ギネスに挑戦まちなか1万人西尾大茶会**

あっと息をのむ大茶会、1,5キロの道路いっばいに赤い毛氈敷き詰めて14,718人が参加して、ギネスをねらった大茶会が西尾市にて開催されました。当日はイギリスにあるギネス関係者も招待されその場で世界記録が認定されました。

なお、この大茶会は西尾のお茶をアピールするため、市、商工会議所、茶業振興協議会などでつくる実行委員会が主催しました。

◎ **情報事業（全国農業新聞・全国農業図書）重点普及農業委員会推進会議**

10月13日平成18年度の重点普及をお願いしている22農業委員会の会長さんと事務局長さんの出席を得て、普及推進会議を開催しました。

会議に出席した農業委員会の普及状況はかなり期待が持てる内容となっており、あと半月、大いに頑張ってくださいようお願いします。

当日は、長久手町の「ござらっせ」と岐阜県の恵那市内の「旧山岡町」と「旧岩村」を視察し、移動のバスの中で普及推進会議を実施しました。参加されたどなたも大変お疲れ様でした。

◎ **愛知県担い手育成総合支援協議会が新商品開発を支援**

10月19日特産品づくり研修会を西三河農林水産事務所で開催しました。安城農業改良普及課やJAあいち中央に協賛をお願いし、初めての取り組みとして、イチジク関連商品の開発を熱心に研修しました。こうした取り組みからヒット商品の生まれることを期待します。

◎ **愛知県担い手育成総合支援協議会スペシャリスト会議開催**

10月23日、今の農業施策を理解いただくため、弁護士、公認会計士、税理士、中小企業診断士、社会保険労務士等のスペシャリストの出席を得て開催しました。現在の担い手対策は以前と比べ、品目横断的経営安定対策の実施により、その方向性が大きく変化をしました。

スペシャリストの先生方に農政の移り変わりや、地域農業対策の変化等についてレクチャーしました。

今後この先生方が中心になって地域協議会の育成指導を実施していきますので、当協議会の各種事業に格別のご協力をお願いします。

◎ **農業委員会農業者年金業務担当者会議**

J Aあいち中央会との共催にて10月30日、31日の両日開催しました。

この研修会では新制度への加入促進をどのように進めるかを中心に、宮崎県の西都市の担当者と農業者年金基金の担当者から加入促進の進め方をしっかり時間をかけて、真剣に研修しました。

現在の農業者年金は、旧制度の残像があまりにも強いため、加入促進がはかばかしくありません。農業の若き担い手の方々にはかなり有利な制度ですから、みんなで力を合わせて加入促進を推進しましょう。

◎ **愛花協だより（知事お祝いメッセージ、会長色紙贈呈）**

小牧市	丹羽浩司さん・美保さん	10月8日	挙式
一色町	稲垣孝太郎さん・里香さん	10月8日	挙式
豊橋市	小清水哲浩さん・智恵野さん	10月13日	挙式

ご結婚おめでとうございます、一層のご活躍とご多幸を祈ります。

◎ **今後の主な行事予定**

- 11月 1日（水）都道府県農業会議事務局長会議（参議院議員会館）
- 11月 2日（木）開発審査会（愛知県議会議事堂）
- 11月 3日（日）
- ～5日（火）ふるさと農林水産フェア（愛知県体育館）
- 11月 6日（月）第2回重点普及農業委員会担当者会議（白壁庁舎）
- 11月 7日（火）
- ～8日（水）組織・農政対策事務局長会議（長崎県）
- 11月15日（水）常任会議員会議（白壁庁舎）
- 11月15日（水）農業委員会活動検討会（白壁庁舎）
- 11月22日（水）あいちアグリアワード表彰式（三の丸庁舎）
- 11月26日（日）海部支部農業委員研修会（飛島村中央公民館）
- 11月27日（月）全国農業新聞東海ブロック編集会議（白壁庁舎）
- 11月28日（火）第11回愛知県農協大会（名古屋市公会堂）
- 11月28日（火）農業者年金加入促進セミナー（浅草ビューホテル）
- 11月29日（水）全国農業委員会会長代表者大会（九段会館）